

明けましておめでとうございます

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。令和3年(2021年)を迎えました。旧年中は、保護者や地域の皆様から温かいご支援やご協力を賜り、誠にありがとうございました。厚く御礼を申し上げます。

今年の干支は「丑(うし)」。「牛」は古くから酪農や農業で人々を助けてくれる存在として重要な生き物でした。大変な農業を地道に最後まで手伝ってくれる様子から、丑年は「我慢(耐える)」や「発展の前振れ(芽が出る)」を表す年になると言われています。コロナ禍に耐えた先に、変化が生まれ、新たな生命がきざし始める年に。そう願いながら、新しいことにチャレンジし、新時代の美郷北学園を保護者や地域の皆様とともに作り上げたいと考えております。

本年も、職員一同、全力でがんばってまいります。変わらぬご支援・ご協力を賜りますよう、よろしく申し上げます。



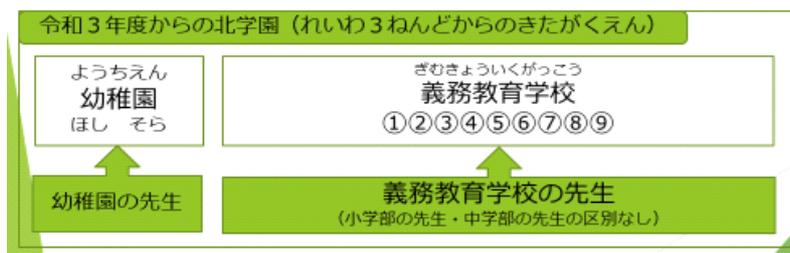
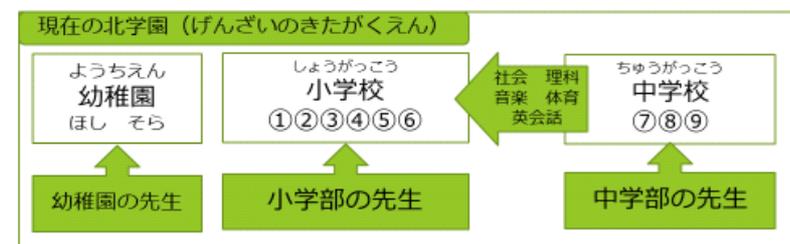
令和3年度 美郷北義務教育学校へ～「何が変わるの？」

正式名称が「美郷北義務教育学校」と決まりました。、ただ、従来通り「美郷北学園」の愛称は継続して使用することになります。よく保護者や地域の皆様から「義務教育学校になるといって一体何が変わるの？」という声をお聞きします。

学園生、保護者の取組や対応は、基本的には変わりません。

では、何が変わるのか。

運用上の組織と職員の動きが変わります。



現在の北学園(幼稚園、小学校、中学校の3つが併設)では、幼稚園は幼稚園職員が、1～6年生は小学部職員が、7～9年生は中学部職員がそれぞれ指導しています。(音楽、体育等の一部の教科については中学部の職員が小学部で指導)

令和3年度からは、小学校、中学校の区別のない1年から9年までが学ぶ一つの学校(義務教育学校)となります。

職員は、1年から9年まで、どの

学年でも指導ができることが条件となるので、小学校と中学校の教員免許を両方持っている職員が今後集まってくることになります。

それでは、義務教育学校になることによって、どんなメリットがあるのでしょうか。

① 学校、地域の実態、特色を生かした「北学園ならではの教育」がより一層推進できる

- ・ 新しい教科・教育活動を行う際の様々な申請等が不要になる。
- ・ 従来よりいっそうの地域の人材・資源の活用が可能となり、学校・家庭・地域の思いを共有しながらの教育活動が展開される。

② 職員の指導力が上がる

- ・ 小学校教諭のきめ細かさと中学校教諭の専門性の融合による授業力の向上が期待される。

③ 複式指導の解消がしやすくなる

- ・ 中・後期ブロック所属の職員による複式学級への乗り入れ授業（教科担任制）を推進できる。

他にも「教職員の働き方改革が進む」「全職員が学園生一人一人のよさや課題を共有し、一体的に教育できる」等が挙げられます。

最後に、幼稚園と義務教育学校との関わりはどのようなのでしょうか。

美郷町は「幼稚園教育を基本に据えて11年間をつなぐ多様な学びの実現」を推進しています。これまで以上に幼稚園と義務教育学校との結びつきは強くなります。特に、1、2年生との交流活動は、質、量ともに充実したものとなります。また、「11年間をつなぐ」という観点から、令和3年度以降卒園式は行いません

学校・家庭・地域の思いを共有し、共に創造する「私たちの学校、美郷北学園」を目指します。ここで育った学園生が北郷を愛し、誇りに思い、やがて、北郷に貢献できる担い手になることを願い取り組んでまいります。保護者や地域の皆様、ご支援・ご協力の程よろしくお願いたします。

【2月行事予定】

- | | |
|------------------------|--|
| 2日（火）全校集会 | 26日（金）参観日（幼、1～7年、9年） |
| 4日（木）県立高校推薦入試 | 2分の1成人式（4年） |
| 5日（金）椎茸コマ打ち体験（3・5・7年） | |
| 10日（水）読み聞かせ（幼～8年） | |
| 12日（金）進級説明会（6年） | ※ 行事等については、新型コロナウイルスの感染状況により、中止や延期、規模縮小等の措置をとる場合もあります。御了承ください。 |
| 15日（月）学年末テスト（7～9年）～17日 | |
| 22日（月）参観日（8年）立志の集い | |



ホームページをご覧ください

<http://cms.miyazaki-c.ed.jp/1665/htdocs>

または、美郷町立美郷北学園で検索



人生は道路の様なものだ、
一番の近道はたいてい一番悪い道だ。

フランシス・ベーコン

